

20260924_i-スマ定例会（9月）_議事録（要旨版）

【開催概要】

開催日時：2026年9月24日 10:00～10:45

開催方法：オンライン（Teams）

参加団体数：35団体

【1. 会長挨拶】

会長から、事業が徐々に始まり、取組の積み重ねが進んでいることが共有されました。今後も各団体からの提案を受けながら、幅広い会員が事業に参加できるよう活動を進めていきたい旨が述べられ、協力が呼びかけられました。

【2. i-スマ運営関連】

新規参画団体として、ZYX Corp 株式会社から挨拶がありました。中小企業への生成 AI 活用支援として、業務支援ツール「AI 番頭」や AI によるホームページ診断、AI 活用講座等に取り組んでいることが紹介され、地域課題を伺いながら AI を活用できる場面を検討していきたい旨が共有されました。

【3. 地域 DX に係る活動概況】

一宮市の地域 DX の全体像および直近の実施状況について説明がありました。

【4. 既存事業の情報共有 | 2026 年度実装事業】

2026 年度に実施する地域 DX 関連事業の一覧について情報共有がありました。あわせて、昨年度の DX 事業提案会を契機に事業化につながった事例として、「市公式アプリを使いこなそう！」「GPS 内蔵インソール」「慢性腎臓病（CKD）受診勧奨事業」が紹介されました。

【5. 新規事業の検討 | 2026 年度以降の実証/実装事業のアイデア検討】

会員からのソリューション紹介として、リコージャパンから「スマート支援こみ Pass」の紹介がありました。タクシー助成制度において QR コード付きカードを活用し、利用情報をデータ化することで、紙チケットの回収・集計等の事務負担を軽減するとともに、利用実績や移動データを可視化・分析できる仕組みが説明されました。
また、DX 事業提案会の今後の流れについて説明がありました。

【6. その他 | 会員/WG 等からの情報共有】

WG の位置づけについて説明がありました。

【7. 次回以降の i-スマ活動について】

次回定例会は、10 月 26 日 13:30～15:00 にオンライン（Teams）形式で開催予定であることが案内されました。

【8. 総括】

会長から、他団体の取組紹介をきっかけに、会員同士で連携できることや新たな取組の可能性についてアイデアを広げてほしい旨が述べられました。また、実現可能性にとらわれず、まずは会員間で議論を始めることが重要であり、その中から一宮市の行政や市民にとって有益なサービスにつながる具体的な取組を生み出していきたいとして、今後も積極的な提案が呼びかけられました。